

EXPARTNER

ミラータイプ
GPSアンテナ内蔵レーダー探知機

EXP-M50

取扱説明書 保証書 12V車専用

このたびは、弊社製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
本機は、スピード取締り機 の存在を前もってお知らせする受信機です。

●超高度GPS受信機能「GPS-EX」搭載
高架下でも受信が途切れにくい。

●EXTRA/エクストラ感度☆☆☆☆

●ターゲット20識別
・GPS17識別(トンネル内オービス対応)
・レーダー波3識別

●3バンド受信機能(GPS、Xバンド、Kバンド)

●お知らせボイス
各種設定のボタン操作時にボイスでお知らせします。

・レーダー波を発射しない取締り(光電管式、追尾方式など)やステルス型取締りの場合、事前に探知することができませんので、あらかじめご了承ください。

・本機を使用中の違反に関しては、一切の責任を負いかねます。日頃からの安全運転をお心がけください。

株式会社 ユピテル

〒108-0023 東京都港区芝浦4-12-33

保証書 (持込修理)

本書は、右記規定に基づき、無料修理を行うことを約束するものです。保証期間中に、正常なご使用状態で、故障が発生した場合には、本書をご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

品 番	EXP-M50	S/No.	
お買い上げ日	年 月 日 お買い上げ年月日の記載がない場合、無料修理規定外となります。		
保証 期 間	対象部分 機器本体(消耗部品は除く) お買い上げの日から1年		
お名前	様		
お客様	〒		
ご住所	TEL		
店名	販売店	住所	
修理メモ (症状をなるべく詳しくご記入ください。[故障内容][取り付け車種・年式])			

無効

※本書は、日本国内においてのみ有効です。
This Warranty is valid only in Japan.

※本書を紛失しないよう大切に保管してください。
※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理を約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または、最寄りの弊社営業所・サービス部にお問い合わせください。

安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ここに記載された注意事項は、製品を正しくお使いいただき、使用するかたへの危害や損害を未然に防止するためのものです。安全に関する重大な内容ですので、必ず守ってください。

また、注意事項は危害や損害の大きさを明確にするために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、次の表示で区分し、説明しています。

警告

警告内容が無視した取り扱いをすると、死亡または重症を負う危険な状態が生じることが想定されます。

注意

注意内容が無視した取り扱いをすると、傷害や物的損害をこうむる危険な状態が生じることが想定されます。

絵表示について

気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。

してはいけない「禁止」内容です。

必ず実行していただく「強制」内容です。

警告

水をつけたり、水をかけない。また、濡れた手で操作しない…火災や感電、故障の原因となります。

穴やすき間にピンや針金などの金属を入れない…感電や故障の原因となります。

機器本体および付属品を改造しない…火災や感電、故障の原因となります。

運転中は絶対に操作しない…わき見運転は重大事故の原因となります。また、設定は停車中に、パーキングブレーキを確実にかけた状態で行ってください。

取り付けは、運転や視界の妨げにならない場所、また、自動車の機能(ブレーキ、ハンドル等)の妨げにならない場所に取り付ける…誤った取り付けは、交通事故の原因となります。

万一、破損した場合は、すぐに使用を中止する…そのまま使用すると火災や感電、故障の原因となります。

エアバッグの近くに取り付けたり、配線をしな…万一のとき動作したエアバッグで本体が飛ばされ、事故やケガの原因となります。また、シガープラグコード使用時に配線が妨げとなり、エアバッグが正常に動作しないことがあります。

急発進したり急ブレーキをかけない…安全運転上、大変危険です。また、本体などの脱落・落下などによるケガや事故、物的損害をこうむる恐れがあります。

車両のバッテリーに直接接続しない…火災や感電、故障の原因となります。

煙が出ている、変な臭いがあるなど、異常な状態のまま使用しない…発火の恐れがあります。すぐに使用を中止して、お買い上げの販売店または、最寄りの弊社営業所・サービス部に修理をご依頼ください。

サービスマン以外の方は、絶対に機器本体および付属品を分解したり、修理しない…感電や故障の原因となります。内部の点検や調整、修理は販売店にご依頼ください。

医用電気機器の近くでは使用しない…植込み型心臓ペースメーカや、その他の医用電気機器に電波による影響を与える恐れがあります。

シガーライターソケットやシガープラグコードのプラス端子、マイナス端子の汚れはよく拭く…接触不良を起こして火災の原因となります。

シガーライターソケットは単独で使う…タコ足配線や分岐して接続すると、異常加熱や発火の原因となります。

シガープラグコードは確実に差し込む…接触不良を起こして火災の原因となります。

シガープラグコードを傷つけたり、無理に曲げたり、加工しない。また、傷んだら使用しない…感電やショートによる発火の原因となります。

12V車以外では使用しない…火災や感電、故障の原因となります。また、シガーライターソケットの極性にご注意ください。本機はマイナスアース車専用です。

注意

シガープラグコードを抜くときは、コードを引っ張らない…コードに傷がついて、感電やショートによる発火の原因となります。必ずシガーライターソケットに差し込むプラグ部分を持って抜いてください。

お手入れの際は、シガープラグコードを抜く…感電の原因となります。

本機は日本国内仕様です。海外ではご使用にならないでください。

取り付けや取り外しは確実に行う…落ちたりして、ケガや破損の原因となります。

車から離れたときは、電源を切る…使用しないときは電源を切ってください。

突起部分などでケガをする恐れがありますので、取り付けや取り外しの際はご注意ください。

各部の名称と働き

正面

【平面鏡】ミラーサイズ：280mm

警告LED
・レーダー波を受信中は、赤色で点滅や点灯します。
・GPSによる警報中やGPSの電波を受信するまでは、青色で点滅します。
・駐禁監視エリア内では、紫色で点灯します。

パワー/AAC LED
電源が入ると点灯し、AAC/ASSの設定状態を色で表示します。
(裏面の「10 AAC/ASS について」を参照ください。)

テスト&ミュートボタン [T/MUTE]
警報音の確認やミュート機能を使うときなどに使います。

セレクトボタン [SELECT]
各種設定項目を選択するときに使います。

エリアボタン [AREA]
警告させたい地点を登録するときに使います。

キャンセルボタン [CANCEL]
レーダー警報をキャンセルしたい地点を登録するときに使います。

セットボタン [SET]
各種設定項目のON/OFF設定をするときに使います。

アップボタン [VOL +]
音量を上げるときに使います。

ダウンボタン [VOL -]
音量を下げるときに使います。

背面

電源スイッチ
ONにすると電源が入ります。

DCジャック[DC12V] (12V車専用)
付属のシガープラグコードを接続します。

スピーカー

レーダーアンテナ部
取締りレーダー波を受信します。

GPSアンテナ部
GPS衛星からの電波を受信します。
※ルーフや金属物の陰になると、GPSの電波が受信しにくくなる場合があります。

シリアルナンバー
製造番号が印刷されています。
汚したり、はがさないようにご注意ください。

付属品

●シガープラグコード(約4m)

●コードクリップセット

●取扱説明書・保証書

別売品のお知らせ

●電源直結コードOP-4(約4m) 1,575円(税込)
シガーライターソケットを使わずに、アクセサリ系端子から直接電源をとることができます。

取り付けかた

1 本体をルームミラーに挟み込む

・純正ルームミラーに強い荷重が加わらないよう、手で純正ルームミラーをしっかりと支えて取り付けてください。車体への取り付け強度が弱い一部の車種(軽自動車やフロントガラス接着型の車など)では、純正ルームミラーが破損する恐れがあります。

2 本体の取り付け角度を調整する

・ミラーの角度調整を行うときは、本品を持って行うと外れてしまう場合がありますので、必ず純正ルームミラーを持って行ってください。

取り付け条件

●純正ルームミラーのサイズ
52mm以上、88mm以下であるもの。

●純正ルームミラーの形状によっては、取り付けできない場合があります。

※曲面があり、フックがかからないもの

●本体が車体のルーフや金属物の陰になると、GPSの電波が受信しにくくなる場合があります。

3 電源を入れる

車のエンジンを始動し、電源スイッチを「ON」にします。
電源ON時の確認音(ターンオンボイス)「パワーONです」が鳴ります。

3 音量を調整する

アップボタン/ダウンボタンで調整できます。
「ピッ」という確認音を聞きながら調整します。

テストモード

テスト&ミュートボタンを押している間はテストモードとなり、音量やレーダー警報音(電子音、ボイスのいずれか)を確認できます。いったんテスト&ミュートボタンを放し、1秒以内に再度押し続けると、次の手順で他の警報音などを確認できます。

1 付属のシガープラグコードをDCジャックと車のシガーライターソケットに差し込む

2、3回左右にひねりながらシガーライターソケットに差し込んでください。

2 電源を入れる

車のエンジンを始動し、電源スイッチを「ON」にします。
電源ON時の確認音(ターンオンボイス)「パワーONです」が鳴ります。

3 音量を調整する

アップボタン/ダウンボタンで調整できます。
「ピッ」という確認音を聞きながら調整します。

テストモード

テスト&ミュートボタンを押している間はテストモードとなり、音量やレーダー警報音(電子音、ボイスのいずれか)を確認できます。いったんテスト&ミュートボタンを放し、1秒以内に再度押し続けると、次の手順で他の警報音などを確認できます。

1 レーダー警報音

1秒以内にテスト&ミュートボタンを押す

「右方向 1km先 高速道 レーダーです」
「この先 検問エリアです」
「取締エリアです スピード注意 取締エリアです スピード注意」
「すぐ先 Nシステムです」
「この付近 駐禁監視エリアです」

1秒以内にテスト&ミュートボタンを押す

警報音を選択する

レーダー波受信時の警報音は「電子音」または、「ボイス」を選択することができます。

電子音	「ピッピッピッ…」という電子音で警報します。
ボイス	「スピード注意」とボイスで警報します。

警報音の選択方法

初明値は「ボイス」に設定されています。

1 セレクトボタンを押す

「ボイス ONです」とお知らせします。

2 セットボタンを押す

セットボタンを押すごとに「OFFです」、「ONです」とお知らせし、設定変更できます。
※「ONです」のお知らせで「ボイス」、「OFFです」のお知らせで「電子音」に設定されます。

5 レーダー波3識別(iDSP)について

本機はiDSP/統合的デジタル信号処理技術(Integrated Digital Signal Processing Technology)により、ステルス型取締り機の「一瞬で強い電波」に対しては、ただ単に警報するだけでなく、通常波と区別してボイスでお知らせします。さらに、インテリジェントキャンセルにより、取締り波かどうかを識別し、誤警報を抑えます。
【ステルス識別】
【インテリジェントキャンセル:特許 第3902553号、第4163158号】

●iDSPはステルス型の取締り機に対して完全対応という訳ではありません。先頭を走行する際はくれぐれもご注意ください。

●新システムの断続的なレーダー波を受信した際も、通常のレーダー波と同じ警報となります。

ボイス識別

ステルス型取締り機について

他の取締り機と同じ電波を使用していますが、事前に探知(受信)されないようにするため、待機中は電波を発射せず、必要ときに短時間強い電波を発射して速度の測定ができる狙い撃ち方式の取締り機です。

・ステルス型取締り機は、計測する瞬間だけ電波を発射するため、受信できなかったり、警報が間に合わない場合があります。また、取締りには電波を使用しない光電管式などもありますので、先頭を走行する際はくれぐれもご注意ください。

・通常の電波を受信した場合でも、周囲の状況などにより、ボイスでステルス波の識別警報することがあります。

・電子音/ボイスのどちらの警報音を選んでいるときでも、ステルス型取締り機の電波を受信するとボイスでステルス波の識別警報します。

＜ステルス波を受信したとき＞

「ステルスです ステルスです」と専用のボイスでお知らせします。

6 レーダー波受信時の動作について(レーダーアラーム)

本機は、Wアラームと接近テンポアップシステムの採用により、取締りレーダー波の存在をより確実に伝えていきます。

Wアラーム

音(電子音/ボイス)と光(警報LED)のダブルで警報します。

接近テンポアップ

取締りレーダー波発信元への接近(電波の強弱)に合わせて変化します。

取締りレーダー波発信源との距離	
電子音	断続音から連続音に変化します。
警報LED	遅い点滅から早い点滅または点灯に変化します。(赤色)

・ボイスはテンポアップしません。

オートクワイアット/ディマーマ機能

レーダー波の受信が約30秒以上続くと、自動的に音量が小さくなり、LEDも暗くなります。

後方受信

iDSPによる超高精度識別およびエクストラの高感度受信により、後方からの取締りレーダー波もしっかり受信します。

ミュート機能

レーダー波の受信警報中にテスト&ミュートボタンを押すと、受信中の電波がなくなるまで、警報音を一時的に消すことができます。

ご注意

走行環境や測定条件などにより、取締りレーダー波の探知距離が変わることがあります。

・前を走行している車(とくに大型車)がある場合やコーナー、坂道では、電波が遮断され、探知距離が短くなることがあります。

・スピードの出やすい下り坂では、とくにご注意ください。

・レーダー波を使用しない速度取締り(光電管式など)の場合、事前に検知できませんので、あらかじめご了承ください。

・電波式の自動ドアや、信号機の近くに設置されている車輛通過計測機などは、取締りレーダー波と同じ電波を使用しているため、反応するのは避けられません。「いつ鳴るから」と安心せずに注意してください。

7 GPS測位機能について

GPS(Global Positioning System)とは、衛星軌道上の人工衛星から発信される電波により、緯度・経度を測定するシステムです。
カーナビで馴染みのこのシステムを利用して、取締りレーダー波を発射しないループコイル・LHシステムのオービス(無人式自動速度取締り機)にも警報します。

また、固定設置式のオービスだけでなく、過去に取締りや検問が行われた場所など、17種類のターゲットを識別してお知らせします。[GPS17識別]

●フレックスティマー

GPSの時刻情報により、それぞれの地域および季節に応じて、夜間のLEDの明るさを抑え、眩しさを防ぎます。

GPS測位機能は、本機の電源をONにすると働きます。
GPS測位機能のみOFFにすることはできません。

●測位アナウンスについて

- GPSの電波を受信(測位)すると、「測位しました」とお知らせします。約5分経過しても測位できないときは、「GPSをサーチ中です」とお知らせします。
- 測位したあとでも、GPSの電波を受信できない状態が約1分以上続くと、「GPSを受信できません」と非測位のお知らせをします。非測位のお知らせをしたあとに、再び測位すると「GPSを受信しました」とお知らせします。
- ビルの谷間など、GPSの電波の受信状態が良くない場合、「GPSを受信できません」[GPSを受信しました]と測位アナウンスをくり返すことがあります。
- 測位アナウンスを「OFF」にすることはできません。

通常、測位するまで3分程度かかりますが、購入直後やビルの谷間など、視界の悪い場所では、GPSの電波を受信しにくく、測位に20分以上時間がかかる場合があります。障害物や遠へい物のない視界の良い場所へ移動し、車を停車して行ってください。

本機には、バッテリー(バックアップ電池)が内蔵されていますが、ご使用開始からの数日間や受信状況が悪い場合、GPS測位に時間がかかる場合があります。

●オービス3段階警報

ターゲット(ループコイル／LHシステム／新Hシステム／レーダー式オービス)に対する警報を事前1km／500m／通過時の最大3段階で行います。

ターゲットに近づくとき

＜事前約1km(500m)のとき＞
「(右／左方向) 1km(500m)先 (高速道 Hシステムです)」
＜通過時＞
「通過します」

- GPS測位状況や走行ルートによって、距離の告知(「1km先」、「500m先」)を、「この先」や「すぐ先」とお知らせすることがあります。

＜GPSターゲット＞

- ループコイル
- LHシステム
- 新Hシステム
- レーダー式オービス
- トンネル内オービス
- トンネル出口ターゲット
- マイエリア
- 取締エリア
- 検問エリア
- 取締・検問圏外識別
- 交差点監視ポイント
- 信号無視抑止システム
- 駐禁監視エリア
- Nシステム
- 交通監視システム
- 警察署
- 事故多発エリア

●トンネル出口ターゲット警報

トンネルの中ではGPSの電波を受信できないため、出口付近に設置されているオービスは警報でできませんでしたが、トンネルの入口手前約500mと直前の2カ所(※)で、出口付近のオービス(トンネル出口ターゲット)を警報します。
「トンネルの出口付近 (高速道 ループコイル)です」
※GPS測位または地理的な状況によっては、1回のみ警報になります。

●トンネル内オービス警報

トンネルの中ではGPSの電波を受信できないため、従来はトンネル内に設置されているオービスを警報でできませんでしたが、本機では、トンネルの約500m手前と入口手前の2カ所(※)で、トンネル内のオービスを警報します。
「トンネル内(高速道 LHシステム)です」
※GPS測位または地理的な状況によっては、1カ所のみ警報になります。

●左右方向識別ボイス

GPSターゲットが進行方向に対して、右手または左手方向に約25°以上のとき、その方向をボイスでお知らせします。

- 「右方向」、「左方向」のボイスは、告知時点でのターゲットの方向であり、右車線、左車線を示す訳ではありません。
- ターゲットの反対方向に対しては警報されません。

※以下のターゲットは、左右方向識別ボイスのお知らせはありません。
・トンネル内オービス
・取締・検問圏外識別
・トンネル出口ターゲット
・駐禁監視エリア

●高速道識別ボイス

ターゲットが高速道に設置されている場合、「高速道」とボイスでお知らせします。

●オービス通過告知

オービスの撮影ポイントの通過をお知らせします。

- GPSの測位状況により、実際のオービスの直下ではなく、通過前や通過後に告知される場合があります。
- トンネル内オービスやトンネル出口ターゲットは、GPSの電波を受信できないため、オービス通過告知が働きます。

●交差点監視ポイント警報

過去に交差点で検問が行われたポイントが登録されていて、約300m手前になると、「(右／左方向) すぐ先交差点監視ポイントです」とお知らせします。

●信号無視抑止システム警報

信号無視抑止システムの約300m手前から通過直前に、「(右／左方向) すぐ先 信号無視抑止システムです」とお知らせします。

●交通監視システム告知

交通監視システムの約300m手前から通過直前に、「(右／左方向) すぐ先 交差点監視システムです」とお知らせします。

8 取締・検問エリア警告・圏外識別

過去に取締りや検問が行われていた場所があらかじめ登録されています。登録ポイントから約1km 手前とエリアに入ったとき、エリア圏外になったときの3段階でお知らせします。

※取締エリアや検問エリアは、過去のデータに基づき登録されていますが、常に行われている訳ではありません。目安としてお考えください。

取締エリアの場合			
1km手前…	「(右／左方向) 1km先 (高速道) 取締エリアです」		
エリアの中に入ったとき…	「取締エリアです スピード注意 取締エリアです スピード注意」		
エリア圏外になったとき…	「取締エリア外です」		

検問エリアの場合			
1km手前…	「(右／左方向) 1km先 (高速道) 検問エリアです」		
エリアの中に入ったとき…	「検問エリアです 検問エリアです」		
エリア圏外になったとき…	「検問エリア外です」		

9 インテリジェントキャンセルについて

自動ドアなどで誤警報する場所を通過した際、GPSの位置情報を誤警報エリアとして自動で登録し、2回目以降、通過時にレーダー波を受信した場合、レーダー警報をキャンセルします。
最大100カ所まで登録されます。100カ所を超えると通過履歴の古いエリアを削除し、新しいエリアを登録します。
[インテリジェントキャンセル：特許 第3902553号、第4163158号]

「インテリジェントキャンセル(アイキャンセル)」のON/OFF設定のしかた

初期値は「ON」に設定されています。

1 セレクトボタンを2回押す

「アイキャンセル ONです」とお知らせします。

2 セットボタンを押す

セットボタンを押すことに「OFFです」、「ONです」とお知らせし、設定変更できます。

インテリジェントキャンセルのしくみ

- 取締りレーダー波と同じ電波を受信すると警報。[1回目]
- 取締りレーダー波かどうかを識別。
- 誤警報と思われる場合、「誤警報エリア」として自動登録。
- 同じ地点で電波を受信しても警報をキャンセル。[2回目以降] キャンセル中は、警報LEDがゆっくり赤色の点滅をします。

- GPS測位していないときや誤警報エリアの状況によっては、誤警報がキャンセルされない場合があります。
- 「アイキャンセル」を「OFF」に設定すると、インテリジェントキャンセル機能を停止させることができます。
- 自動登録したエリアは「アイキャンセル」や電源を「OFF」にしても記憶されています。

10 AAC/ASSについて

GPS測位機能により、AAC/不要警報カットやASS/最適感度選択が働きます。

AAC/不要警報カット

走行速度が時速30km未満は、レーダー波の受信警報をカットします。停車中や低速走行中に自動ドアなどの電波を受信しても、誤警報することはありません。

ASS/最適感度選択

走行速度に合わせて、最適な受信感度を自動的に選択します。

[AAC/ASSの動作]

走行速度	受信感度	パワー / AAC LED	警報状態
0km～29km	—	赤色	警報しない
30km～39km	シティ	低い ↓ 高い	緑色 警報する
40km～49km	スーパー		
50km～	エクストラ		

- GPS測位できない場合は、「エクストラ」の受信感度で「警報する」状態になります。

「AAC/ASS」のON/OFF設定のしかた

初期値は「ON」に設定されています。

1 セレクトボタンを3回押す

「AAC ONです」とお知らせします。

2 セットボタンを押す

セットボタンを押すことに「OFFです」、「ONです」とお知らせし、設定変更できます。
※OFFに設定した場合は、エクストラ感度に固定され、パワー/AAC LEDがオレンジ色になります。

11 Nシステム告知について

Nシステムの約300m手前から通過直前に、「(右／左方向) すぐ先(高速道) Nシステムです」とお知らせします。

「Nシステム告知」のON/OFF設定のしかた

初期値は「ON」に設定されています。

1 セレクトボタンを4回押す

「Nシステム ONです」とお知らせします。

2 セットボタンを押す

セットボタンを押すことに「OFFです」、「ONです」とお知らせし、設定変更できます。

12 駐禁監視エリア警告について

違法駐車取締りの活動ガイドラインの最重点・重点地域内に入ると、「この付近 駐禁監視エリアです」とお知らせします。

「駐禁監視エリア警告」のON/OFF設定のしかた

初期値は「ON」に設定されています。

1 セレクトボタンを5回押す

「駐禁 ONです」とお知らせします。

2 セットボタンを押す

セットボタンを押すことに「OFFです」、「ONです」とお知らせし、設定変更できます。

13 警察署告知について

警察署の約1km／500m／300m手前で、「(右／左方向) 1km先(500m先／すぐ先) 警察署です」とお知らせします。

- GPS測位状況や走行ルートによって、距離の告知(「1km先」)を、「この先」とお知らせすることがあります。

「警察署告知」のON/OFF設定のしかた

初期値は「ON」に設定されています。

1 セレクトボタンを6回押す

「警察署 ONです」とお知らせします。

2 セットボタンを押す

セットボタンを押すことに「OFFです」、「ONです」とお知らせし、設定変更できます。

14 事故多発エリア告知について

過去に事故が多発した場所が登録されています。登録ポイントから約300m手前で、「(右／左方向) すぐ先 事故多発エリアです」とお知らせします。

「事故多発エリア告知」のON/OFF設定のしかた

初期値は「ON」に設定されています。

1 セレクトボタンを7回押す

「事故多発 ONです」とお知らせします。

2 セットボタンを押す

セットボタンを押すことに「OFFです」、「ONです」とお知らせし、設定変更できます。

15 警告させたい地点を登録する(マイエリア登録)

移動オービスがよく出沒する地点や、新たに設置されたオービスポイントなどを登録することができ、2回目以降通過時に警告します。【マイエリア】
・登録数は30カ所まで可能です。30カ所を超えて登録しようとしたときは、通過履歴の最も古いエリアを削除し新しいエリアを登録します。

マイエリア登録する

登録したい地点で、①エリアボタンを押します。
「マイエリアをセットしました」とお知らせします。

●すでにマイエリア登録されていたとき…

「マイエリアにセットされています」とお知らせします。

●GPSの電波を受信できず、マイエリア登録できなかったとき…

「GPSをサーチ中です」[GPSを受信できません]とボイスでお知らせします。

登録したマイエリアを解除する

マイエリア登録されているエリアで、②エリアボタンを長押し(約1秒)します。
「マイエリアを解除しました」とボイスでお知らせします。

●登録したマイエリアをすべて解除(消去)するとき…

- ②エリアボタンを約30秒間押したままにすると、「マイエリアを全消去しました」とボイスでお知らせし、すべて消去します。
- いったん消去すると、元に戻せませんのでご注意ください。

マイエリアに近づくとき…

マイエリアの登録ポイントから、事前約1km /500m／通過時の3段階で警告します。

＜事前約1km(500m)のとき＞

「(右／左)方向 1km(500m)先 マイエリアです」とお知らせします。

＜通過時＞

- 通過します」とお知らせします。

- GPS測位状況や走行ルートによって、距離の告知(「1km先」、「500m先」)を「この先」や「300m先／200m先／100m先／すぐ先」とお知らせすることがあります。

16 レーダー警報をキャンセルしたい地点を登録する(マイキャンセルエリア登録)

登録したマイキャンセルエリアを解除する

マイキャンセルエリア登録されているエリアで、④キャンセルボタンを長押し(約1秒)します。
「マイキャンセルエリアを解除しました」とボイスでお知らせします。

●登録したマイキャンセルエリアをすべて解除(消去)するとき…

- ④キャンセルボタンを約30秒間押したままにすると、「アイキャンセルエリアを全消去しました」とボイスでお知らせし、すべて消去します。
- インテリジェントキャンセルで自動登録されたエリアも、すべて消去されます。
- いったん消去すると、元に戻せませんのでご注意ください。

マイキャンセルエリアに入ると…

マイキャンセルエリアの登録ポイントから、半径約200mのエリアに進入し、レーダー波を受信するとレーダー警報音をキャンセルします。キャンセル中は、警報LEDがゆっくり赤色の点滅をします。

●すでにマイキャンセルエリア登録されていたとき…

「マイキャンセルエリアにセットされています」とお知らせします。
「GPSをサーチ中です」[GPSを受信できません]とボイスでお知らせします。

取締りのミニ知識

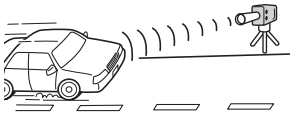
本機と、取締りの方や種類をよくつかんで、上手にご使用ください。制限速度を守り、安全運転を心がけることが大切です。

スピード違反の取締り方法

大きく分けて3つの方法があります。

1. レーダー波を使って算出する方法(レーダー方式)

取締りレーダー波を対象の車に向けて発射し、その反射波の周波数変化(ドップラー効果)で速度を算出します。



2. 距離と時間で算出する方法(ループコイル・LHシステム・光電管式)

一定区間を通過するのにかかる時間から速度を算出します。測定区間の始めと終わりに設置するセンサーには、赤外線や磁気スイッチなどが使われています。

3. 追走して測定する方法(追尾方式)

指針を固定できるスピードメーターを搭載している白バイやパトカーで、対象の車を追走して速度を測ります。
・本機は取締りレーダー波を発射しているものについては後方受信します。

取締りレーダー波について

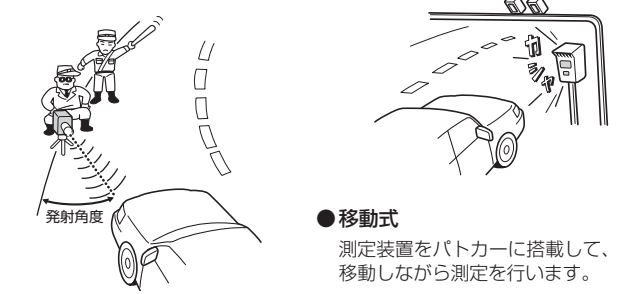
取締りレーダー波は、発射するときの角度や装置の種類によって性質が異なります。

●定置式

人が測定装置を道路際に設置して行います。
取締りレーダー波は、直進性が強いので、発射角度が浅いほど、探知しやすくなります。

●自動速度取締り機(新Hシステム、レーダー式オービス)

速度の測定と証拠写真の撮影を自動的に行います。



仕様

電源電圧	：DC12V (マイナスアース専用)
消費電流	：待機時：60mA以下 最大：300mA以下
受信方式	：16チャンネル/バラレル受信方式 [レーダー部] スワイプオンレーダー式ダブルスーパーヘテロダイン方式
受信周波数	：[GPS部] 1.6GHz帯 [レーダー部] Xバンド/Kバンド
動作温度範囲	：-20℃～+85℃ (GPS部：-20℃～+80℃)
外形寸法	：290(W)×82(H)×25(D)mm(突起部除く)
重量	：331g

故障かな?と思ったら

修理をご依頼になる前に、もう1度次のことをご確認ください。
それでも異常や故障と思われるときは、お買い上げの販売店、または弊社営業所・サービス部にご相談ください。

症 状	チェック項目
電源が入らない	・ 本体の電源スイッチはONになっていますか。 ・ シガープラグコードが外れていませんか。 ・ シガーライターケーブルの内部が汚れて、接触不良を起こしていませんか。シガープラグを2、3回左右にひねりながら差し込み直してください。 ・ シガープラグコード内部のヒューズが切れていないか確認してください。切れている場合は、市販の新しいヒューズ(1A)と交換してください。
レーダー警報しない	・ 警報機能が正しく働きますか。テスト&ミュートボタンを押して確認してください。 ・ 取締りレーダー波が発射されていたか。計測する瞬間だけ電波を発射するステルス型など、取締り準備中あるいは終了後などで、スピード測定装置から取締りレーダー波が発射されていないことがあります。 ・ インテリジェントキャンセルされていませんか。キャンセル中は警報LEDがゆっくり赤色の点滅をします。 ・ マイキャンセルエリア登録したエリアではありませんか。
GPS警報しない	・ GPS測位していませんか。 ・ 新たに設置されたオービスなどのターゲットではありませんか。
取締りもしていないのに警報機能が働く	・ 取締りレーダー波と同じ電波が他にも使用されています。それらの電波を受信すると警報機能が働くことがありますが、故障ではありませんので、ご了承ください。 ——取締りレーダー波と同じ電波を使用している主な機器—— ・ 電波式の自動ドア、防犯センサー、信号機の近くに設置されている車両通過計測機/NTTのマイクロウェーブ通信回線の一部/気象用レーダー、航空レーダーなど/他のレーダー探知機の一部
警報の途中で警報音が小さくなりLEDも暗くなる	・ レーダー波の受信が約30秒以上続くこと、警報音が小さくなり、LEDも暗くなります。
Nシステム告知しない	・ Nシステムの設定はONになっていなかったか。 ・ GPS測位していませんか。 ・ 新設のNシステムなどで、未登録の場合は、告知されません。
誤警報がキャンセルされない	・ インテリジェントキャンセル(アイキャンセル)の設定はONになっていなかったか。 ・ GPS測位していませんか。 ・ 新Hシステムやレーダー式オービスが近くにありませんでしたか。 ・ 取締りエリア、またはマイエリア登録したエリアではありませんか。

アフターサービスについて

●保証書(裏表紙参照)

お問い合わせの際は、使用環境、症状を詳しくご確認のうえ、お問い合わせください。
●下記窓口の名称、電話番号、所在地は、都合により変更することがありますのでご了承ください。
●電話をおかけになる際は、市外番号などをお確かめのうえ、おかけ間違いのないようご注意ください。

●保証期間

お買い上げの日から1年間です。

●修理をご依頼されるとき

「故障かな?と思ったら」で確認しても、なお異常があると思われるときは、使用車(車種)、機種名(品番)、氏名、住所、電話番号、購入年月日、保証書の有無と故障状況をご連絡ください。
※修理期間中の代替機の貸し出しは行っておりません。あらかじめご了承ください。
○保証期間中のとき
恐れ入りますが、お買い上げの販売店まで、保証書とともに、機本体をご持参ください。保証書の内容に従って修理いたします。

○保証期間が過ぎているとき

まず、お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご予望により有料修理いたします。

●GPSデータの更新について

本機にはあらかじめオービス(無人式自動速度取締装置)や、NシステムなどのGPSデータが登録されています。新規登録ポイントを盛り込んだ最新データへの更新をご要望される場合、有料(送料別・税込¥5,250)にてデータを更新させていただきます。
※駐禁監視エリアのデータは更新できません。

お買い上げ販売店まで、本機をご持参ください。いったんお預かりし、弊社にてデータ更新後にお返しいたします。

受付時間 10：00～17：30 月曜日～金曜日(祝祭日、年末年始等、当社指定期間を除く)
お客様ご相談センター TEL. (0564)45-5599